

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名 No. 610602 道路維持管理事業		主管課名 土木管理課								
	この事務事業 の位置	政策	安全で安心して住み続けることができる地域		課長名 野々山 久照						
		施策	誰もが安心して出かけられるまち								
		基本事業	生活道路の整備								
	(1)事業の概要										
	道路の安全確保、適切な維持管理を行うため、道路の草刈、パトロール、こみ拾い等の維持管理委託の発注及び直接修繕を行う。			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)							
				名称	単位						
				道路パトロール日数	日						
				その指標							
	(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		道路施設点検委託設計書作成 完了検査 支払い業務	道路草刈委託設計書作成	委託業務発注	委託業者打合せ	苦情処理				
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)								
認定市道			名称	単位							
			市道認定路線数	本							
			その指標								
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)								
道路施設に異常が無いが巡回を行い、損傷箇所をなくす			名称	単位							
			パトロールによる異常発見件数	件							
			その指標								
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)								
誰もが安心して出かけられ、移動が円滑にできるための道路整備を推進する。			名称	単位							
			歩道付道路の整備率(済延長/計画延長)	%							
			その指標								
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
(5)の活動指標		日	51	51	51	51	51	51			
(6)の対象指標		本	697	836	851	900	900	900			
(7)の成果指標		件	65	55	60	60	60	60			
(8)の結果の成果指標		%	82.4	84.5	85	85.6	86.4	87.9			
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	08	項	02	目	02
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	11,093	11,218	17,621	19,100	19,400	19,400			
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0			
		県支出金	千円	0	0	0	0	0			
		地方債	千円	0	0	0	0	0			
		その他	千円	59	79	5,000	5,000	5,000	5,000		
		一般財源	千円	11,034	11,139	12,621	14,100	14,400	14,400		
人件費 B		千円	11,064	11,271	11,271	11,271	11,271	11,271			
正職員従事時間×人数		時間×人	500×6	500×6	500×6	500×6	500×6	500×6			
正職員以外の人件費		千円									
その他費用 C		千円	599								
トータルコスト A+B+C		千円	22,756	22,489	28,892	30,371	30,671	30,671			
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/ 本	33	27	34	34	34	34			
		千円/									
		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 610602 道路維持管理事業	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ 施設の拡充や区画整理の完了により管理すべき施設の増大が見込まれる。
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和50年、平成2年、平成12年 から	
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 道路法第28条の規定により道路台帳を整理し、地方交付税算出根拠資料とするため。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化し市道認定路線数、街路樹の本数、苦情件数等変化している → 変化し内容が増加している。	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 道路法 この事務を行う根拠又は理由 道路管理者としての責務である
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない →	理由
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある → 影響はない	理由又は内容
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容 施設の増加、老朽化による
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性 ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない	内容 市民と一体となり協働による環境美化活動
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない	内容
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
		今後とも地域住民のニーズに合わせた良好な施設の管理を行う。					